

帆走指示書 (SAILING INSTRUCTION)

JWSA WING FOIL RACING 2025-2026

(RRS25-28 DR21 05 附則 WF より抜粋及び附則 JWSA 競技委員会ルール適用)

※RRS 第 5 章、第 6 章、第 7 章、RRS 附則 WF9(b)は適用しない。

《レーシングクラスにおける競技規定》

1) 適用規則

1.1 競技者は下記のルールを守る前に最大限の安全を確保するうえで競技を行なわなければならない。安全が確保されていない状態での衝突はレースコミッティの判断によりペナルティーが課せられる場合がある。

1.2 本帆走指示書は JWSA2025-2026 シリーズ競技運営委員会で構成される。

2) 帆走指示書の変更並びに選手への通告

本帆走指示書の変更並びに選手への通告が有る場合は大会本部の公式掲示板及び公式オープンチャットに当確のレーススタート 20 分前迄には掲示される。

3)責任の所在

本大会のレースコミッティ及びボランティアスタッフは人員、物件に対する全ての損害の責任は負わない、出艇しスタートするかしないか、あるいはレースを継続するかどうかの判断及び水上における安全管理の責任は各選手にある。この帆走指示書を使用しての競技は全ての競技者に於いて平等に取り扱う。

4) 競技規則及び規定

4.1 レーシングクラス (アップウインド、ダウンウインド)、オープンクラス (ダウンウインド)

4.2 レースエリア、コース図 レース当日の最初のスタート予定時刻の 30 分前迄に公式掲示板に掲示する。 トップフィニッシャーの周回所要時間の目標 4 分～最長 8 分以内のコース設定を目標とする。

5) 風速規定

レーシングクラスに於いてはミニマムウィンド 8knot/sec、レーシングクラス以外はミニマムウィンドの設定は設けないが、風速に関しては海上のレースコミッティ及び大会競

技委員会が判断し遂行する。これに対する抗議は受け付けない。

- 6) レーシング及びオープンクラスにおける陸上での信号旗は陸上及びオープンチャットにて掲示。

6.1 D 旗(陸上音響 1 声)間もなく予定されているレースが行われる。レースエリアに向かえ

6.2 L 旗(陸上音響 1 声)新たな選手への通告が掲示された

6.3 AP 旗+A 旗(陸上音声 2 声)スタートしていないレースを延期する本日はこれ以上 レースは行わない

- 7) レーシング及びオープンクラスの海上で掲揚される信号旗

- 7.1 スタート信号 レーシングクラス ※RRS 規則 26 を以下の通り変更する。

【予告信号】

スタート 3 分前 《女子》 赤色 《男子》 青色旗掲揚(音響 1 声)

スタート 2 分前 準備信号 U 旗又は黒色旗掲揚(音響 1 声)

スタート 1 分前 U 旗又は黒色旗降下〈音響 1 声〉

スタート信号 《女子》 赤色 《男子》 青色旗降下(音響 1 声)でスタート

※オープンクラスで掲揚される信号旗

【予告信号】 スタート 3 分前オレンジチェック旗掲揚(音響 1 声)

スタート 2 分前 準備信号 U 旗掲揚(音響 1 声)

スタート 1 分前 U 旗降下〈音響 1 声〉

スタート信号 オレンジチェック旗降下(音響 1 声)でスタート

- 7.2 その他の水上で掲揚される信号

- 7.3 AP 旗(音響 2 声)レースのスタートは延期された、降下の際は(音響 1 声) 新たな信号は AP 旗降下後 1 分後に掲揚される

- 7.4 AP 旗+H 旗(音響 2 声)レースのスタートは延期された、陸上へ戻れ 新たな信号は陸上で発せられる

- 7.5 N 旗(音響連呼)スタートしたレースは中止する スタートエリアに戻れ

降下後 1 分後に新たな予告信号が掲揚される

7.6 N 旗+H 旗(音響 3 声)レースは中止された、陸上へ戻れ 新たな信号は陸上で発せられる

7.7 L 旗(音響 1 声) 選手は声の届く範囲に寄れ通達事項が有る

7.8 X 旗(音声 1 声) スタートに於いてリコール(OCS)が現認された

7.9 第一代表旗(音響 2 声)スタートは”ゼネラルリコール”と成った、帆走を止め
スタート エリアに戻り再スタートに備えろ / 降下の際は(音響 1 声) 1 分後に新たな予告信号が掲揚される

8.0 チャレンジクラスが設定されている大会ではその大会でのルールを採用する。

8)レーシング&オープンクラスにおけるスタート及びフィニッシュの規定

8.1 スタート 1 分前のスタートエリアのミニマム風速はアベレージ 8knot/sec とするが、
ただし、オープンクラスはその場の状況や風速の判定はレースコミッティが判断する。

8.2 スタートラインはスタート信号後 2 分間で消滅する、これ以降のスタートは DNS
と判定される

8.3 スタートラインとフィニッシュラインが同じラインの場合はスタート後に短縮され
たフィニッシュラインが設定される場合がある。

8.4 フィニッシュは、泳ぐ、パドルリングでのフィニッシュはフィニッシュとして認められ
ない。艇体の一部がフィニッシュラインに入った時にフィニッシュと認める。レーシ
ングクラスに於いては競技中に 8 knot を 20 秒以上下回った場合は N 旗が掲揚され再
スタートとなる。但し 4 名以上が既にフィニッシュしている場合を除く。

9) タイムリミット

タイムリミットは以下となります。

レーシングクラスはトップ艇フィニッシュ時間より (アップウインドコース 5 分、ダ
ウンスラロームコース 3 分) とし、オープンクラスは 5 分とする。

10) 得点(スコアリング)

10.1 トップフィニッシュ艇を 1 点とし以下着順がポイントと成る低得点方式でスコアリングする。DNS, DNF, DSQ, OCS, BFD, の得点は参加艇プラス 1 点とする

10.2 2 艇以上の中で得点にタイがある場合には、それぞれの艇のレース得点を、最も良いものから最も悪いものの順に並べて、最初に違いがある点で、最も良い得点の艇を上位としてタイを解かなければならない。除外した得点は用いてはならない。

10.3 それでも 2 艇以上の中でタイが残る場合には、最後のレースの得点で順位を付けるなければならない。さらに残っているタイは、最後から 1 つ前のレースの得点を用いて解かなければならず、全てのタイが解けるまで同様に行う。その中に除外された得点があったとしても、それを用いなければならない。

11) 選手の識別

参加選手は公式掲示板に公示された背番号のビブを着用しレースに参加しなければならない。着用しないままもしくは背番号が判読できない状態でレースに参加した選手は当該のレースのフィニッシュは認められず DNF としてスコアリングされる

12) 外部の援助

艇をサポートする外部の艇はコースエリア外にて援助を行う。コースエリアに近い場所で行われた場合は本部艇から警告。該当する艇はペナルティーとして加算される。艇及び外部のサポート艇はスポーツマンシップとフェア・プレーの原則に従って競技しなければならない。全ての援助艇は海上本部艇の指示に従うことと、全ての援助艇は事前に大会実行委員会で艇種の事前登録を行うこと。

13) 抗議(プロテスト)

13.1 レースエリアで起こったケースについて抗議しようとする選手は当確レースのフィニッシュ後、海上で速やかにレースコミッティにその旨を伝えなければならないが、抗議の内容が要件を満たしているかの判定はレースコミッティの判断に委ねる。それに対しての判定の抗議は認められない。

13.2 リザルトに関する抗議はその日の最終レース終了後リザルトが掲示された時間から 1 時間以内とする。それ以後の抗議は受け付けない。

- 14) レース数及びカットレース 今大会の最大レース数は設けず、1 レースの成立をもって大会の成立とする。 カットレース数は成立したレースの数により以下の通りとする。
4R 成立で最も得点の悪いのを 1 カット。7R 以上成立で 2 カット。
- 15) ビズを着用し海上に出艇するときは出艇前には必ず出艇申告書に出艇時刻サインし、帰着した時にも必ず帰着申告書に帰着時刻をサインする事。 それらを怠った場合のペナルティーが科される。出艇申告を怠った場合は最も成績の良いレースをカット。出艇と帰着申告を怠った場合は最も良い成績のレースと、その次に良い成績のレースの 2 本がカットされる。帰着申告はレース終了後速やかに行うこと。(原則レース終了後 30 分以内)
- 16) 参加選手は必ずライフジャケット、ヘルメット、ウイングのリーシュコードの着用を義務づける。レース中にこれらの装備がない選手はそのレースを DSQ とする。
※尚、ボードリーシュ使用に関しては本人の判断に委ねる。
- 17) リーチング・スタート前の同一タック
予告信号時、最初のマークへ向かうコースが真の風向からおおよそ 90 度である場合、スタート信号前の 1 分間に同一タックの他のウイングフォイルの風下にオーバーラップしたウイングフォイルは、そのオーバーラップが続いてる間は、結果として相手のウイングフォイルが接触を避けるための回避行動をとらなければならない場合には、そのウイングフォイルは、最初のマークへの最短コースよりも風上を帆走してはならない。ただし、そうすることにより直ちにウイングフォイルの後方を帆走する場合を除く。
- 18) この帆走指示書に明記されていない事項の判断基準はルールブック RRS2025-2028 を参照する。
- 19) 公式掲示板及び公式オープンチャットの取り扱いについて。
19.1 閲覧はすべての人に認められるが、記入に関しては権限を持つ大会運営陣 及びその当事者である参加選手のみに限られる。
19.2 公式掲示板及びオープンチャットに於いての抗議等は認められない。
19.3 オープンチャットにて不適切と思われる書き込み行為がある場合は管理者で削除されペナルティーが科される場合がある。
19.4 オープンチャットにて出艇帰着申告を行う場合がある。
19.5 尚、このオープンチャットは大会終了後 72 時間以内に消滅する。